

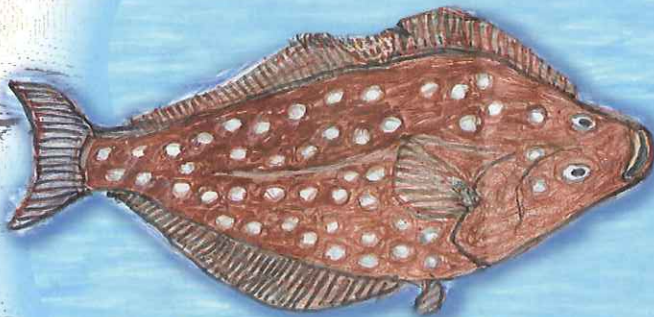
# かもめのたより



第64号1月便



2009年  
1月1日発行  
施設機関誌  
新年号



オヒョウ



マダイ



フグ



ミノカサゴ



スズキ

ケアハウス入居者 田島栄様の作品



# 「平成21年元旦を迎え」

王寿會 理事長 石原 愛子



初春の  
あけまして  
おめでとう



皆様、お元気でお正月をお迎え  
でしょうか。

今年も良い一年でありますよう  
に心からお祈り致します。利用者  
のみなさんはどんなお顔でお正月  
を過ごしていらつしやいますでし  
ようか……ひとりひとりが楽しく  
笑顔でいて下さることを心から祈  
っている私です。

初日は見れましたか。海は静か  
でしたか。山はきれいでしたか。  
色々考えて……私は今お屠蘇とお  
せち料理を舌つづみして頂いてお

ります。子供達もみんな顔を見せ  
てくれて嬉しくて涙が出てしま  
います。大きな幸せはなくても小  
さな小さな幸せを頂いて一日一日を  
たのしく過ごしたいと願っており  
ます。

「かもめのたより」にいろいろ  
ニュースして下さり去年もうれし  
いことが一杯ありました。夏の納  
涼祭は盛大でしたね。ゲーム、出  
店、餅投、盆踊り、そして群を抜  
いていたのは名演技『国定忠治』、  
王寿園一座のお芝居でした。

『赤城の山も今宵かぎり、生れ  
故郷の国定村や、可愛い子分の  
ためえたちとも別れ別れになる門  
出だ！』抜いた業物（刀）を雪水  
で浄めて『俺にや生涯、ためえと  
いう強い味方があったのだ！』月  
の光に刃をかざせば……大向こう  
から『ヨオ！忠治！』と大きな声  
が飛んで来る。胸のすく様ないい  
場面でしたね……やさしい筈のあ  
の人は悪代官になり、やられて死  
にました。若手俳優はチャンチャ  
ンばらばら、と暴れまわり……プ  
ロのような名演技でしたね。発案  
と特訓に汗を流したスタッフの方々  
本当にご苦労さまでした。猛暑の  
中を無事納涼祭が終わったことは

ボランティアの方々の手伝いが有  
ったからこそ深く感謝しました。

着付けの先生、おどりの奥様方、  
介護でお年寄りを喜ばせて下さっ  
た方々、その他たくさんの方々一  
人一人に御礼を申したいのですが  
紙面で厚く御礼申し上げます。

敬老・みのりの会もおかげ様で  
盛り上がって行うことが出来まし  
た。忙しい業務の中、心を使って  
準備してくださったみなさん御苦  
労さまでした。利用者の一年をか  
けて作った品々はとても値打の有  
るものばかりでした。

平成21年も大いに頑張りましよ  
う。年頭に当り皆様のお幸せをお  
祈りいたします。

## 「福祉事業の

### 明るい未来に期待して」

王寿會 総合施設長 石原 世光



新年あけましておめでとうござい  
ます。皆さんが健康で新しい年を迎  
えられたことを心よりお喜び申し

上げます。

人類の歴史がまた一年経験を重  
ねました。私が生まれたのは昭和の  
戦後の時代。戦争の爪痕があらゆる  
面で生活に大きく負担としてのしか  
かっていました。衣食住において、現  
在と比べ本当に質素なものでした。  
おやつはサツマイモが多かったよう  
に思います。日本の社会が、また人間が、  
いろんな経験を通して進歩をしてい  
るのがよく分かります。

先だつて新聞のコラムに老人力と  
いう言葉が記載されていきました。高  
齢化に伴う機能の衰えを前向きに  
捉えたなかなか良い表現だと思  
い、ここに紹介したいと思ひます。

物忘れが激しくなり以前のこと  
を思い出せないことは逆に新しい知  
識をどんどん取り入れる力と受け  
止め、また嫌なことを忘れる力、忘  
却力とも表現してました。また経  
験を重ねた事を若者や後世に残す  
ことも老人力だと書かれていました。  
私たちは全ての経験を進歩する力  
に替えていく努力をしたいものです。

王寿園が開所15年目に入ろうと  
しています。今年の新入職員は平成  
生まれの新人です。利用者の最高齢  
は103歳を越えています。明治・大正・  
昭和・平成と4つの時代を生きて来



られた利用者の方もおいでになります。心からご苦労さま、いつまでも長生きして下さいと言わせていただきます。

今般、福祉の事業は岐路に立たされています。介護現場は職員不足で悲鳴を上げているのが現状です。介護の現場に対する評価があまりにも低すぎるとは思いませんか。利用者の方皆さん、家族の方皆さんから本当に感謝の言葉を頂ける職員が、介護職というだけで医療職とは歴然とした報酬の開きがあります。国は机上の理論、介護保険の予算の中で彼らの報酬額を決めているように思います。現実の現場をもっとよく理解し、また考慮し、現実に見合った報酬にすべきではないでしょうか。

今年介護保険改定の年に当たります。報酬の改定に期待をしたいと思えます。また国が進める施設及び事業展開にも現状の高齢者に合った現場作りに切り替えてもらいたいと切に感じます。45万人の特養待機者をただ単に在宅介護に移行すればいいものではないということ、それぞれの利用者に直接接している現場の人間に

しか分からないことです。介護度が低い方であっても常に見守りの必要な方もいます。また家族関係や地域の特性により、在宅による介護が無理な方も多く見られます。私ども王寿會は14年の経験を通して福祉サービスは利用者の数だけサービス内容があるということ現場を通して感じています。介護保険の型にはめることは出来ないと思っています。介護保険という社会保障も将来の改正を重ねる度に、真に国民に合った制度となるべきだと思えます。またなっていくだろうと思えます。

新年にあたり私どもの事業が地域の皆様から必要だと思っていただけの法人作り、サービス作りに邁進していく決意です。本年度の目標は新分野での事業展開を第一に掲げ、また法人の歴史を見直し、より安全と安心の再確認をして今以上のサービスの展開に繋げたいと考えています。

最後に今年一年も精一杯頑張っ  
て皆様に喜んでいただけよう努力をしていきたいと思えます。何卒よろしくお願い申し上げます。

## 「日本の食を問う」

弥生王寿園 施設長 平尾 健一



あけましておめでとうございます。人が生きていく上で、欠かすことのできない「食」について個人的な視点で少々考えてみたいと思います。

昨今、世間を賑わした食の偽装、安全性の問題のほとんどが輸入食材であり販売した業者の責任は甚大なものがあります。しかし、今、日本の食料自給率は4割弱で、6割以上を外国からの輸入に依存しています。世界的な食料危機が深刻になった時、輸入が減り自国で賄う必要性に駆られたときに政府はどのように国民を守ってくれるのか心配です。

国の施策により、日本の農業は一変しました。減反政策により補助金をばらまき、休耕田を増やし、草は生え放題となりました。農家のやる気を削ぎ、後継者は魅力のない農業に嫌気が差して、農業離れが

進む一方で国は貿易を自由化し、他の国から野菜、果物などの輸入品を増やしてきました。今後日本の農業はますます衰退の一途をたどることになるのではないのでしょうか。

戦後の日本では、握りのお米を工面するだけでも、大変な時期がありました。代替としてサツマイモ、とうもろこし、などの粗末なもので生活を支えてきたのです。一方で、今の日本は飽食の時代に入っており「メタボ」によるダイエットが流行になっている感もあります。又、輸入されている食品の3分の2が捨てられているという統計さえ出ています。

今後来るであろう世界的な食料危機にたいしての国の対策、そして国民の食に対する意識改革が今、求められているのではないのでしょうか。





東日新聞 2008年(平成20年) 9月29日(月) 第3種郵便物認可

## 長寿者50人を表彰

王寿園で敬老会と文化祭

社会福祉法人・王寿園(石原愛子理事長)の「第3回敬老・みのりの会」が28日、豊橋市小松原町の特別養護老人ホーム王寿園で開かれた。

敬老会は特養やケアハウスのお年寄りなど約100人が出席。石原理事長が「健康で仲良く、来年も元気に会いましょう」とあいさつ。

続いて、91歳から98歳の特別長寿、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿、100歳以上を「王寿」として最高齢103歳の荻原まつへさんなど約50人を表彰。賞状や記念品が送られ大きな拍手に包まれた。

またみのりの会(文化祭)は、ケアハウスの入居者による大正琴の演奏をはじめ、職員が寸劇などを披露したほか、特養やケアハウス、デイサービス(小松原、弥生)の利用者の作品が飾られ、お年寄りたちは家族や職員と見て回り楽しい時間を過ごした。



▲石原理事長から表彰を受けるお年寄り(王寿園で)

# みのりの会

## (日)開催!



特別長寿 天野たつる様

他19名



傘寿 播磨キミコ様

他10名



米寿 島田たつみ様

他6名



傘寿 原田八百子様

他5名



喜寿

大橋 安子様

他1名

## 祝辞



ケアハウス「くろしお」 佐藤 和夫様

敬老・みのりの会おめでとうございます。ケアハウス「くろしお」の佐藤和夫です。2008年の敬老の日を迎え、皆様方にお慶び申し上げます。

私も成人式4回目の80歳を迎えました。今日まで元気で過ごせたと思っております。此の良き王寿園という施設に迎えられ、住まわせて頂き、安心して老後を楽しんで過ごしています。

私は歌が好きです。生れた時は母の子守唄で育ち、そして昭和の演歌時代を過ごして来ました。施設では木曜日にカラオケの時間があり、思い切り歌って日々を過ごさせてもらっています。

施設の皆様方の温かいご指導により有難く快い日々を過ごさせて頂き、お礼申し上げます。簡単ですが、敬老の日のお慶びの言葉とします。



# 祝敬老

9月28日

ご好評につき2度目の公演でございます!



## 寸劇

王寿園一座による  
「国定忠治」



引続き重代官役  
だなんて...  
実はまんさら  
でもない様子



## 踊り

今年も皆様とのふれ愛に  
満ちあふれた1日となりました!



## 職員ライブ



## 和太鼓

「美友会」の皆様



## パティ

## 敬老・みのりの会を終えて

実行委員長 井上 民子

「今年もお会いできましたネ」と理事長のお祝いの言葉から「第三回 敬老・みのりの会」が始まりました。

第一部・敬老会では42名の方が賞状と記念品を受けていただきました。引き続き、第二部・みのりの会では、ケアハウス入居者による大正琴の発表から始まり、三歳から中学生の子供さんによるパトン披露、賑やかに太鼓披露、職員による歌、演劇、踊りと家庭的な雰囲気の中で楽しんでいただけましたでしょうか?

手拍子をとおり、「楽しいよ」「嬉しいよ」と涙ぐんで喜んでいただけました。又、皆様の作品発表には心打たれるものがありました。

全体の流れがつかめず、戸惑い、各階の担当者にお任せし、見切り発車で当日を迎えましたが、多くのボランティアさんのご協力のもと行事進行もスムーズにできました。ありがとうございました。

人と人とのふれ愛の中で共通の時間を楽しく過ごせた事に感謝したいと思います。



## 大正琴



「還暦を迎えて思うこと」

王寿會 施設部長 石原 晴代



還暦祝いの一コマ

新年明けましておめでとようございます。今年も皆様と共に新しい年を迎えることができ、嬉しく思います。

昨年中は、多くの皆様と関わらせていただき、とても充実した日々を送らせていただきました。心より感謝しております。

私、昨年に、還暦を迎え、人生の節目を感じています。人としてどんな生き方をしたら良いか、考えてみました。

「吾十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順う。七十にして心の欲する所に従つて矩を踰えず。」と孔子の有名な言葉があります。が私、悲しいかな歳を取るにつれてますます「我」が強くなり、人の言葉を素直に聞くことが出来なくなり、反省する毎日です。本当に人生60年の経験が活かされていらないなとつくづく思います。

最近、暗いニュースが多いですね。特に家族のあり方、教育のあり方を考えさせられる様な事件ばかりです。戦後、自由と権利を求め続ける中、自分の思いを主張し、相手の立場を考えない、我慢することをしないことが良い事であるかのような社会になってきたように思えます。道徳心やしつけ等、日本の誇る精神(心)を何処かに置き忘れてしまったように思われます。日本人の繊細ですばらしい感情や思いは、春夏秋冬の自然界の恵みや脅威から、逆らわず共に生きることから身に付いたものだと言われています。人として守らなくてはいけない道徳心やしつけは、日本古来の武士道精神を通して、親から子に孫に伝えられてきたと、言われています。私は、戦争を体験していませんが、父母に、この心がとても大切であることを、知らず知らず教えられていたように思います。

先日、ノーベル物理学賞、化学賞を受賞された皆様は、長年の日々々の研究成果が認められた方々ばかり、皆様そろって謙虚で、人を称え、感謝の気持ちを表しておられ、日本の心を垣間見た思いがしました。

60歳、人生の後半に差し掛かり、特に若い人ともつともつと心を通わし、人として大切なことを共に学び、伝えていけたらと思えます。心はまだまだ若いつもりです。年を取って頑固になったねと言われたいよう、素直な気持ちで、心身共に、しなやかさを持ち続けたいです。

以上の「志」を持って、人生の再出発を致します。人生の最期まで志は貫きたいですね。今年も皆様の温かいご支援を心よりお願いいたします。

平成21年元旦、皆様に幸多かれと心よりお祈り申し上げます。

王寿園歌壇

比島にて 夫に手向けし  
むらさきの 花の名辞書に 今宵も探す

特養入所者 上田恵美子様



浜名湖の 駅から見ゆる  
いさり火の その又向こう 故郷ありぬ

特養入所者 高垣 寿恵様



◎今日の今のこの機会を大切にして、もう一度、人を愛し自然を讚美する豊かな心の日々：歌うよろこびを：と願いつつ以前母が作った短歌を搜しました。(次女、高垣治代様)



# ショートステイ サービスマン 王寿園

主任 河合 啓太

昨年度は、たくさんの方にショートステイ王寿園をご利用していただき誠にありがとうございました。

今年もたくさんのご家族様、ご利用者様にショートステイ王寿園を利用したいと、希望していただけるように、毎日の介護を大切に行ってまいります。

また、今年も様々な楽しい行事を予定しておりますので、是非たくさんの方に参加をしていただきたいと思っております。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



かんぱん

一泊旅行



食事会



外出喫茶



餅つき



端午の節句



## 特養職員



ひろゆき 寛之 & よしこ 好子

結婚おめでとうございます! H20.9.5



管理栄養士

河合 里子

初めまして管理栄養士の河合里子と申します。浜松にある王寿園に来る前日まで

特養(静光園)で調理を担当していました。ばたばたした状態での転職となつてしまいましたので、事前準備ができません。片岡相談員をはじめ職員の皆様のおかげで今日にいたっております。王寿園のみなさんは自分の仕事に自信を持って毎日行動しております。これからもしっかりと参考になります。私事では休みの日には近くに住む二歳の孫が嵐のように来て嵐のように帰っていきまます。こちらはめっちゃくちゃ大変です。

## ★新人紹介★



調理員

福井 敦子

新年明けましておめでとうございます。去年の九月から厨房でのお話になります。



調理員

宮林 亨江

あけましておめでとうございます。去年の五月より厨房で働かせていただいています。

ます、宮林亨江と言います。今までの経験を生かして日々精進してまいります。よろしくお願ひいたします。

ケアプラン相談センター 王寿園  
明けましておめでとうございます。



当センターでは疾病や認知症・閉じこもりなど、介護の面での問題が生じましたら、問題解決に向けご利用者様やご家族様と一緒に考え、個々の能力に応じて自立した生活が送れるようケアプランを作成いたします。ご相談下されば日時を調整のうえ訪問させていただきます。

・営業日時 月～金 8時半～17時半  
・電話番号 (0532) 21-3511(代)



# 小松原 デイサービス

## 道の駅外出

ここ数年、6月の恒例行事となりました、ドライブでの「潮見坂道の駅」への外出。

綺麗な海を見ながらおやつのあるみつを食べ、その後は思い思いに店を回り、買い物を楽しみました。



あまーいあまーい  
ほっとくとらきん



## 夏祭り

今年はお祭りの季節、浴衣を着て下さる、浴衣美人があちこちに。お陰様で、夏祭りが一層華やきました。



## お菓子作り

初めての「八ッ橋」作り。八ッ橋は食べた事があっても、作るのは初めてという方ばかり。

「こんなふうにはできるのか。」とみんなびっくり。その日に作って下さった方の好みで、しょうが、抹茶、ニッキから2種類選び味つけを。やっぱり食べ慣れた味のニッキがおいしかったのですが、これまたしょうが味が合う!

八ッ橋が自分達の手作りで味わう事が出来るなんて、思いもよがりませんでした。しかも、レンジを使用して、意外と簡単に作る事が出来ました。

もし、ご家族で作ってみたいと興味を持たれた方。作り方お知らせしますよ。



## 手芸



タオルであつという間に可愛い犬が出来てしまうんです。しかも針と糸を使わずに。タオルを丸めて縛り、好きな色の耳とリボンを付ければ、ハイ、完成! 色々な表情をしたタオル犬が出来上がりました。



# 敬老会

今年も、皆さんと笑顔で敬老会を迎える事ができ、嬉しく思っています。

今回の敬老会では、85歳以上の方に感謝状を授与させて頂きました。

現在、デイサービスで最高齢なのは、北谷忠男様。元気の秘訣は毎日続けている散歩(運動)。皆さんの元気の秘訣は何ですか？



今年も部屋中に皆様の元気な歌声が響き渡り、敬老会の出し物に花を添えて下さいました。職員もお祝いとして、手品やピアノカ演奏などで盛り上げに一役かわせて頂きました。



カラオケ



フラダンス



敬老会



子連れ狼



大五郎ちゃん?  
(ちゃんがつらを着けて)



どじょうすくい

これからも、皆様には健康で元気に過ごして頂きたいと思えます。元気の秘訣には『笑う事』も大事な要素だと思っております。デイサービスでは、皆様に少しでも笑顔で、元気よく過ごして頂けるよう、職員一同これからも頑張っていきたいです。

小松原デイサービス  
平成21年1月4日現在

## 長寿番付表

横綱 98才

明治44年

北谷 忠男様

大関 96才

大正元年

近藤志げ子様

小结 95才

大正2年

縣八十七郎様

小池 清様

星野きくの様



朝倉 貞子様	朝倉 はつ様	幾田と美香様
伊藤 見幸様	小林 廣子様	柴田 得一様
白井 隆雄様	白井ともゑ様	山本 いつ様
山本 貴志様	朝倉 貞子様	



大村 アヤ様	小池みつ子様
鈴木 のぶ様	村井千代子様



# 王寿園キングス 勝利への軌跡

～休日のキャッチボール～

王寿園野球部【王寿園キングス】は、そんなところから始まりました。

正式に野球部となった頃は経験者もほとんどおらず、野球というにはほど遠い…  
そんなレベルでした。

初めての練習試合でも惨敗を喫し、その後も試合をすれば負ける…  
という日々が二年間ほど続いたのではないのでしょうか。しかし、練習試合を重ねていき、  
三年目に入る頃には徐々にチームとしてのまとまりが生まれ始め、  
時には勝つこともできるようになりました。

毎年夏から秋にかけ、愛知県民労協による野球大会が開催されています。  
この大会には創立一年目より参加していますが、まったく勝つことができず  
参加チームの中でも「王寿園キングスと試合をすれば勝てる？」と…、  
いう噂が出るほどの最弱チームでした。

大会一年目は、何もすることができず大惨敗。

二年目は、からくもサヨナラ負け。

三年目は、試合の流れをつかめず惜敗。

四年目は、精神的弱さを露呈し、ミスが重なり惨敗。

そして、野球部解散を懸けた勝負の五年目。

対戦相手は過去2度も負けているチームでした。

試合序盤は、点を取ったり取られたりシーソーゲーム。

いよいよ試合が動いたのは5回。キングス打線が爆発し一挙

4点を挙げるビックイニング！ ついに念願の初勝利を手にすることができました。

その後、雨に見舞われ大会は辞退せざるを得ない結果となってしまいました…、

来年こそは優勝を目指して頑張っていきたいと思います。

職員同士の親睦のつもりで始めた野球部も、部員（職員）はほぼ変わることなく五年目を迎えます。

これからも野球を通して、また入所者との係わりの中でチームワークや助け合い、

常に向上する気持ちを持ち、日々精進していきたいと思ひます。

これからも王寿園キングスをよろしくお祈いします。



PS. 練習試合をしてくれるチームも  
募集しています。



弥生王寿園 地域包括支援センター

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

さて、今回はメタボリックシンドロームについてお話しさせて頂きましたが、今回は、誤嚥について、お話ししたいと思います。

誤嚥とは、食べ物が食道のほうへ行かずに気管に入ってしまうことです。起す誤嚥性肺炎は常に高齢者の方が亡くなる原因の上位に位置づけられています。そこで誤嚥を起こさないように、介護する上でのポイントをいくつか上げたいと思います。

★口腔内をきれいにすること

口の中には、たくさん菌があり、食べ物の残りがあると菌が繁殖しやすくなります。それを誤嚥すると腸炎を引き起こします。歯磨きやうがいなども重要です。

★食べる時の姿勢

人は、体を起こすことにより、気管部は狭く食道の入り口は広がり、重力もはたらき、食べ物が下に落ちようとします。座位のとれる人は起きて食べましょう。寝たきりの

人は、ベッドを30度〜60度起こし、重方のかかりやすい状況にする事が重要です。頭の後ろに枕を置いてあごを引くことも大事です。

マヒのある方は、食べ物をマヒのない方へいれると口の中に食べ物が残りにくいのです。

●食品として食べやすいもの

卵豆腐、絹ごし豆腐、おぼろ豆腐、茶碗蒸し、ヨーグルト、ムース、刺身魚のすり身等

●食品として食べにくいもの

生野菜、わかめ、のり、こんにゃく、揚げ物、ナッツ類、高野豆腐等

様々なポイントを紹介させて頂きましたが、他にも、しっかり覚醒しているか？等もあります。しっかり目が覚めているかどうか確認して食事をしないと、誤嚥を引き起こしてしまう可能性があります。これらの事を参考にしてください。



ホームヘルプサービスセンター 弥生王寿園



日頃からお世話になっている御利用者様に対し、感謝の意味を込めて、年賀状でご挨拶させて頂きました。

本年も、昨年以上に心のこもったサービスを提供して参りたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

よろしくお願ひします!

新人職員 紹介



北野 妙子



尾崎 恵美



# 夏 蔵王山ドライブ

## デイサービス 弥生

8月の暑い日でしたが、大変よい天気だったので蔵王山へ出かけました。展望台からの眺めがよく、遠くまで見渡せました。

展望台で、焼きたてのミニクロワッサンを買って食べました。皆さん、良い景色にみとれながらもペロリとクロワッサンを召しあげたおられました。あまりお話をされない方も、外を見ながら話をされていました。外のおいしい空気は、皆さんの心を元気にしてくれるのでしよう。



利用者と職員との共同のゲームです。早く弁当をつめた方が勝ち！

★急げお弁当

大きなフライドチキン早く運んで！



運動会

ご夫婦で選手宣誓

今までで初めての事です。にこやかなお二人のご様子を見てうれしくなりました。



弥生王寿園

訪問入浴サービスセンター

新年あけまして  
おめでとろございます

やっぱり温泉はいいですね  
今回ご紹介する温泉地は、

湯谷温泉

特徴

湯暦1300年。鳳来寺を開山した利修仙人により発見され、その源泉「鳳液泉」は昔から万病に効くと言われている。泉温も52度と県下でも有数の名湯。

湯谷を中心に宇連川の上、下流約5キロ鳳来峡と呼ばれ、JR飯田線随一の最勝地としても名高い。川沿いはしっとりとした旅館が建ち並び美しい鳳来峡との調和が見事。一度訪れてはいかがですか？



夏まつり

夏は踊りくるう~



ハワイアン調の夏まつりを行いました。海の波がきこえそうなゲームを行い、最後は職員のはげしい踊りでおわりました。利用者の方々は大笑いしたり、大きく目を見開いておられました。



ケアプラン相談センターは月曜日から金曜日、第2・4土曜日営業致しております。お気軽にご相談下さい。

ケアプラン相談センター

弥生王寿園



★新人職員紹介★



よろしくお願ひします



大きなお弁当  
きれいに盛りつけました！

おいしー



# アカウミガメと

## 表浜

NPO法人表浜ネットワーク

田中 雄二様

朝日が東の海から昇って海を赤く染めます。そして夕には西の果てに見える伊勢・志摩と神島から越戸大山が黒い影となる位置に陽が沈みまです。陽が昇って沈むまでの180度見渡せる海岸線に白い砂浜が続く素晴らしい環境。表浜海岸は今では日本では数少ない、砂浜に恵まれた環境を残しています。

その海岸には今でもアカウミガメが初夏から晩夏にかけて、この表浜の砂浜に産卵に訪れるのです。

なぜ、アカウミガメがこの砂浜を産卵地として選んでいるのか。それは恵まれた砂浜に理由はある訳です。この砂浜の砂は静岡県は遠州の天竜川から海の流れにのって運ばれていると言われています。砂浜の砂を手にとってみて下さい。灰色の細かな砂粒が手のすき間からサラサラと落ちてしまうほど細かな砂粒です。この砂粒がウミガメの卵を温めるのに適しているのです。この砂粒が大きすぎると卵を育てる孵卵熱が逃げやすく、逆に夏の強い陽差しからの熱は伝わらずに卵に影響を与えてしまいます。細かすぎると今度は砂地が固まってしまい、空気が循環しない為に卵

が死んでしまいます。ほどよく湿気を保ち、温度変化も少ない表浜の砂はウミガメの卵を大切に育む「ゆりかご」と言って良いですね。自然は絶妙に素晴らしい環境を造り上げるのに驚きます。

また、親のウミガメにとっても砂浜は優しいのです。それは何故かと言うとウミガメは何万年も海の中で過ごす生活をしています。その為、大きな体となつて大洋を回遊する訳ですが、産卵だけは陸に上らなければ、卵を育てることは出来ません。海の中では呼吸をしなればいけない卵は死んでしまうからです。大きな、そして重い体の親ガメにとつて陸に上がることは非常に危険なのです。海中では浮力によって自由に動かせない体は、陸上では重すぎて動かせませんし、手足は既に海に適したヒレ状に進化してしまっているからです。動きのろいウミガメは様々な外敵に出会えば逃れようがありませんし、逃れる術はありません。まさに陸に上がつての産卵はウミガメにとつて試練の外はありません。その重い体を少しでも、楽にと砂浜がある訳です。緩やかな砂浜の斜面は押し寄せる波と共に親ガメの重い体を陸に運んでくれます。そして引きずる重い体は砂地が上手く、滑らしてくれるのです。この事から表浜の砂浜とウミガメが大切な関係であることが理解できます。

私たち日本人は四方を海に囲まれ、

昔から童話の浦島太郎の話などでも馴染み深く、古くから砂浜とウミガメを大切にしてきました。

忘れてならない事は、なんとこの広い北太平洋域でのアカウミガメは日本でしか産卵を行っていないことです。私たちが表浜の自然を壊してしまうと、浦島太郎のウミガメは永遠に伝説の中だけの話しになってしまいます。

私たち心のふる里として里海・里浜、そしてアカウミガメの訪れる表浜海岸の砂浜を大切にしていきたいですね。



小松原王寿園前の海岸にて



# 王寿園をとりまく豊かな自然環境

## 海がめが帰る浜辺



王寿園 事務長 平尾 本子



新春のお慶びを申し上げます。本年も皆様にとってよい年でありますよう心よりお祈りするとともに、昨年中に賜りました皆様からのご厚情に厚く感謝申し上げます。

さて、王寿園で働かせていただき多くの方々との出会いがあり、幸せを感じる今日この頃ですが、昨年は、特に思い出に残る出会いをさせていただきました。

7月のある日、「NHK」の方からお電話をいただき、「王寿園の屋上に「ロボットカメラ

ラ」を設置させていただきたい。」とお電話を頂きました。王寿園からの遠州灘を見下ろす景色がすばらしいことは日頃より感じていましたが、突然の申し出に驚きました。早速王寿園の屋上の見学に来られるということで、私が最寄のバス停まで迎えに行くことになりました。お会いした瞬間NHKの糸井アナウンサーだとわかりました。お話をさせていただきました。誠実で、お仕事に真剣に取り組んでおられる方だなと感じ銘を受けました。また、王寿園のすぐ近くの浜で、アカウミガメが産卵することを改めて教えていただきました。電波の調査等をしていただき、夏の間、王寿園に「ロボットカメラ」が設置されることになりました。

このようなご縁で糸井アナウンサーからアカウミガメにとって、この遠州灘の浜がとても重要な場所であり、名古屋港水

族館の方々や地元のボランティアの方が自然環境を守ろうと努力されていることを知りました。特にNPO法人表浜ネットワークの田中さんが、毎日表浜を巡回しておられることを知り頭が下がる思いでした。そんなある日、ケアハウスの入居者の方が、王寿園の近くでアカウミガメの産卵に遭遇したと私に話してくださいました。『こんなに感動したことはなかった。毎朝早く散歩しているけど初めて産卵に立ち会うことができた。』とても嬉しそうに興奮した声でおっしゃいました。また、その場に田中さんご夫妻が居られた事も聞きました。話をされている様子を見て、私もウミガメに出会うことができなかったらなあと思いました。それから1ヶ月ほど過ぎた9月9日夕方、糸井アナウンサーからお電話で「今、王寿園さんの近くの浜で、ウミガメの赤ちゃんが孵化しました。見に行っちゃいませんか。」と連絡をいただきました。すぐにケアハウスの方と、石原施設部長と見に行きました。そこに糸井アナウンサーと田中さん、豊橋技術科学大学のボランティアの学生さん、中京テレビの方がおられました。私は、生まれて初めて海がめの赤ちゃんに出会うことができました。生まれて

すぐでも、一生懸命前脚を動かしながら海の方へ向かっていました。そのけなげな様子を見て自然のすばらしさに感動しました。そして、糸井アナウンサー・田中さんの誠実さにも感動しました。このようなすばらしい方々に出会えたことに感謝したいと思います。今、世界で自然環境の問題が心配されている時、微力ですが少しでも協力することができたらと思っています。

これからも、「期一会」回りの皆様との出会いを大切にしていきたいと思えます。又、お忙しい中、快く「かめめ」のたよりの投稿にご協力いただいた田中さんに心より感謝いたします。





# 王寿 白寿

平成20年12月31日:基準日  
(編集時在籍者)

## 白寿

99歳

守屋 みち子様

## 米寿

ケアハウス

88歳 竹内 きん様

ケアハウス

鬼頭富貴子様

白井 芳枝様

藤城くにへ様

大谷 貞様

島田たつみ様

岩本ちよ子様

## 傘寿

80歳

渡邊 茂様

原田八百子様

ケアハウス 加子 典子様

ケアハウス 山田 坦様

ケアハウス 佐藤 和夫様

## 喜寿

大橋 安子様

ケアハウス 政所 正巳様

## 特別長寿

91歳

98歳

矢野よね子様

白井小由き様

神藤 ふみ様

岩本 きく様

藤田 よし様

市川はま子様

近藤 敏様

近田まさ子様

内藤 つな様

高嵩ともゑ様

山田 豊子様

高城 美子様

ケアハウス 中村 ちづ様

ケアハウス 神谷 すみ様

高橋 輝子様

ケアハウス 天野たつゑ様

伊藤とし子様

杉山 イツ様

若山みさへ様

石田 のぶ様

# 長寿を慶祝いたします!

## 王寿

103歳 荻原まっへ様

## 卒寿

90歳

若山みさへ様

播磨キミコ様

松野はな江様

ケアハウス

玉置 ヒサ様

中西 數次様

山本美代子様

中村 綾子様

増山さと子様

杵野 みさ様

ケアハウス

山本 諭吉様

全国老人福祉施設協議会主催 <平成20年度>  
広報コンテスト・施設広報誌部門に

かもめのたより62号が

## 見事入賞!!

全国から158もの作品の応募があり、先ず一次審査で11作品に絞られました。その後「全老協」のホームページ上で一般投票が始まりました(8/25~9/26まで)。26日に一般投票が終了し、「全老協」広報委員会とマスコミ関係者の二次審査が行なわれ結果、当施設機関誌「かもめのたより62号」は晴れて「デザイン賞」に選ばれました。

毎号見栄え良く作られていると自負していますが、今回この様な栄誉を頂いたことで編集委員一同、更に一層、施設のPRを兼ねた紙面づくりに創意工夫を重ねて行く決意です。岡崎製版所様、協同印刷様および関係者の皆様のご協力に篤く感謝いたします。ありがとうございました。



平成19年度決算資料等の閲覧が出来ます。希望される方は、遠慮なく事務所にお申下さい。

「社会福祉法人 王寿會が設置・運営する施設における苦情解決に関する要綱」に則り、苦情を解決するため、次の3名の方が第三者委員に任命されています。

委員の方に連絡をとりたい場合は王寿會にお電話ください。  
【中西芳夫様、原田恭和様、伊藤松太郎様】

発行

## 社会福祉法人王寿會

理事長 石原愛子

〒441-3123 愛知県豊橋市小松原町字浜41番地  
TEL.0532-21-3511(代) FAX.0532-21-3514  
URL.http://www.oujukai.or.jp

製版/岡崎製版所 TEL.0532-53-5105  
印刷/協同印刷 TEL.0532-45-4141